

3. 医学部

(分析項目Ⅰ 教育活動の状況 …………… 8)

(分析項目Ⅱ 教育成果の状況 …………… 9)

分析項目 I 教育活動の状況

〔判定〕 相応の質にある

〔判断理由〕

教育活動の基本的な質を実現している。

〔特色ある点〕

- 医学科では、平成 31 年度より、肉眼観察による解剖実習に加え、ご遺体を全て CT 撮影するとともに、その CT 画像と実際の人体の器官・組織を比較するという取組を開始した。
- 医科栄養学科では、COC+事業「とくしま元気印イノベーション人材育成プログラム」の一環にて全学的に推進している「寺子屋式インターンシップ」の科目として、4 年次学生を対象とした「臨地実習」（「給食経営管理論実習」と「公衆栄養学実習」）を実施している。
- すべての学生に「遺伝子組み換え講習会」や「実験動物に関する教育訓練」を受けさせているほか、臨床実習の学生にガラスバッジを携帯させ、放射線被爆線量を測定していることによって、実習環境の安全及び衛生を確保し、遺伝子組み換えや実験動物、放射線障害防止についての教育を行っている。
- 徳島大学医学部と、モンゴル国立医科大学（以下「MNUMS」）は平成 17 年の学術交流協定を締結して以来、多くの留学生を受け入れている。これまでの両校の交流が基となり平成 28 年度より「日本モンゴル教育病院運営管理及び医療サービス提供の体制確立プロジェクト」（JICA 委託事業）を開始し、令和元年 10 月にモンゴル初の大学附属病院となる「日本モンゴル教育病院」が開院された。

分析項目Ⅱ 教育成果の状況

〔判定〕 相応の質にある

〔判断理由〕

現況分析単位の目的に沿った基本的な教育成果が認められる。

〔特色ある点〕

- 医学部において、平成 30 年度に卒業生雇用主アンケートを実施した。医学科卒業生に関しては、「職務上の指示を理解する能力」、「指示した仕事を遂行する能力」について、肯定的な回答をした雇用主がほぼ 100%であった。